

財務諸表監査 基礎篇 正誤表

ページ	箇所	誤	正
i	10 行目	財務諸表の枠組み	財務諸表監査の枠組み
iii	5 行目	増田宏	増田宏一
vii	下 14 行目	読者諸氏が	読者諸氏に
	下 14 行目	効率的に本書を	本書を効率的に
	下 4 行目	会計プロフェッション	会計プロフェッション
1	4 行目	財務諸表だけに	財務諸表監査だけに
3	脚注 1 1 行目	大阪大学学長	大阪大学総長
6	脚注 2 4 行目	「システムの監査」など	「システムの監査」などとして
9	5 行目	事項には	事項は
12	3 行目	「監査の依頼人…	監査の依頼人…
15	17 行目	PCAOB に賦与	PCAOB に付与
15	下 5 行目	選択をしている	選択している
15	下 4 行目	上記の①	上記の②
16	19 行目	先生がなされている	先生がなさっている
25	下 4 行目	情報提供者 A	情報利用者 A
		情報利用者 B	情報提供者 B
32	4 行目	ものであるとは理解	ものであると理解
33	20 行目	大きな与えた	大きな影響を与えた
36	7 行目	インフォメーション仮説	インフォメーション仮説
37	下 5 行目	Committee on Basis Audit Concepts, A Statement of Basis Auditing Concepts	Committee on Basic Auditing Concepts, A Statement of Basic Auditing Concepts
38	11 行目	受け継がれている	受け継がれている
	16 行目	伊与田	伊豫田
40	8 行目	法の性格も	法の性格は
42	下 8 行目	メッセージ」において	メッセージ」において
45	下 10 行目	基本的性質	基本的性格
54	17 行目	アウトプットとしての	アウトプットとしての
55	練習問題 3-1 2	経済意思決定	経済的意思決定
59	下 7 行目	意図的歪める	意図的に歪める
60	下 5 行目	業務担当取締役	業務執行取締役
75	脚注 1 1 行目	the assurance	The assurance
	脚注 1 1 行目	the Journal	The Journal
81	7 行目	監査人に	公認会計士に
90	9 行目	体系性と	体系性を
	10 行目	公認会計士による	職業会計士による
95	5・7 行目	成立基盤	生成基盤
104	下部 付記 3 行目	「事業活動区分」に	「事業活動区分」の
	下部 付記 4 行目	いずれかに	いずれかに
104	下部 付記 4 行目	補習所入所費・補習料	補習所入所・補習料
107	1 行目	まわることが	まわらざることを
108	下 6 行目	監査法人組織後	監査法人組織化後
120	2 行目	「正確性に」	「正確性」
121	16 行目	最優先と	最優先
129	5 行目	財務諸と	財務諸表と
135	下 5 行目	流通市場とは	流通市場は
135	下 3 行目	金融取引業者	金融商品取引業者
145	下 2 行目	以下の	下記の
148	6 行目	監査基準に	監査の基準に
161	8・12 行目	現在の『監査基準』	『監査基準』
164	14 行目	その意味でわが国の	わが国の
164	15 行目	入れやすいものとする	入れやすいものにする
	下 3 行目	何よりも	何よりも
	下 1 行目	関与すること	関与させること
165	4 行目	表示しているもの、と	表示しているものと
175	下 4 行目	目的した	目的とした
176	下 5 行目	Hieralky	Hierarchy
178	11 行目	1997	1997。

184	下3行目	対応してきたが	対応してきたが
185	12行目	公認会計士	公認会計士法
187	16行目	以上に列挙した	これらの
187	16行目	それ以外の	他の
187	18行目	又は関係認識	又は関係を認識
197	脚注2	17・18頁	17-18頁
203	下6行目	被監査会社	公認会計士
204	6行目	損害賠償責任」になる	損害賠償責任」なる
210	13行目	わが国	我が国
211	下7行目	わが国	我が国
212	下19行目	金融商品取引法も	金融商品取引法上も
216	12行目	できるどうか	できるかどうか
	17行目	監査の依頼人である経営者自身	経営者自身
217	14行目	を言及した	に言及した
219	下4行目	監査人自身に帰す	監査人自身に
226	17行目	第3章 監証拠資料…	第3章 証拠資料…
232	下2行目	認識意味 ¹⁾	認識意味 ²⁾
233	脚注1	脚注1)	脚注2)
235	7行目	配達会社	配送会社
243	12行目	何よりも	何にも
245	12行目	財務諸表レベル	財務諸表全体レベル
250	11行目	決定するとともに	決定するとともに
251	下16行目	ということだけである。	というだけである。
258	下9行目	収束される。	収束する。
259	下16行目	会計事務所	監査事務所
266	下7行目	発見に	発見にとって
268	3行目	ところが特徴である。	ところに特徴がある。
	12行目	これには	これらは
	練習問題 15-2 ⑤	定式からでは	定式からは
270	2行目	概念については	概念について
273	下5行目	真髄はやはり	真髄はやはり
283	8行目	全面に出した	前面に出した
286	1行目	(信念),	(信念) ——
293	下13行目	会計事務所	監査事務所
304	資料 18-1	株式会社殿	株式会社御中
312	下4行目	財務諸表監査に対する	財務諸表監査に関する
315	下13行目	(警報型), 一方	(警報型) 一方,
317	練習問題 18-1 ④	無限定適正監査報告書	無限定適正意見監査報告書
318	練習問題 18-3 ①	信頼性の水準	質の水準
320	14行目	なければならない。	ざるを得ない。
321	5行目	無限定適正意見が	無限定適正意見を
322	2行目	立証命題については	立証命題について
329	8行目	表示している, と認める。	表示しているものと認める。
330	下6行目	下記の事項	以下の事項
	下4行目	している, と認める。	しているものと認める。
331	2行目	下記の事項	以下の事項
	4行目	している, と認める。	しているものと認める。
	下13行目	下記の事項	以下の事項
	下11行目	している, と認める。	しているものと認める。
332	15行目	下記の事項	以下の事項
	17行目	している, と認める。	しているものと認める。
339	5行目	以下の事項を除き	下記の事項を除き
	7行目	基礎にして	基礎として
373	1行目	採用しているかごとき	採用しているかのごとき

お詫びして訂正いたします。国元書房 (2010.9.15)